

〈 調理業務従事証明書記入例 〉

- ・ 黒いボールペンを用いて楷書で記入してください（「消せるボールペン」不可）
- ・ 訂正する場合は、右下赤枠内【訂正の例】を参考にしてください
- ・ 勤務施設の長（経営者）が証明してください（受験者が*に該当する場合、勤務施設長は証明者として認められない）
*施設長本人、配偶者、二親等内の血族

●調理業務従事証明書が複数必要な場合、未記入の用紙をコピーしてから作成してください

(様式第3号)

証明者はP5~8を確認の上、記入漏れのないようにお願いします。

この証明書はすべて証明者が記入し、受験者は記入及び訂正しないでください。
書類に不備がある場合は、受け付けません。

整理番号	※
------	---

(注) ※欄は記入しないこと。

令和8年度調理業務従事証明書

従事者（受験者）氏名	山田 三郎	生年月日	昭和(平成)西暦 3 年 7 月 15 日
------------	-------	------	--------------------------

(外国籍の場合は西暦で記入する)

【訂正の例】
二重線を引き、証明印と同じ印を押す。
(修正液等は使用しないこと)

上記の者は、下記のとおり調理の業務に従事したことを証明します。

勤務施設名	前橋レストラン
勤務施設所在地	前橋市大手町1-1-1
	電話番号 027 (223) 1111

施設の種類の等は①②どちらか一方を記入

施設の種類の等 (①、②のいずれかに記入)	① 飲食店関係営業の場合 (営業許可書を参照し、記入する) (給食施設が飲食店営業許可を取っている場合は、「②給食施設の場合」のみ記入する)	② 給食施設の場合
	営業許可の種類 (該当1つのみに○をつける) ① 飲食店営業 (喫茶店営業を除く) 2 魚介類販売業 3 そうざい製造業 4 複合型そうざい製造業	施設の種類の等 (該当1つのみに○をつける) 1 寄宿舎 2 学校 3 病院 4 事業所 ⑤ 社会福祉施設 6 介護老人保健施設 7 矯正施設 8 自衛隊 9 給食センター 10 その他 ()
	最新の許可年月日 平成・令和 5 年 5 月 1 日	開設年月日 昭和・平成・令和 10 年 4 月 1 日
	許可保健所 (前橋市) 保健所	提供食数 1日 (3) 回、延べ (100) 食

<参考>
学校給食センター、幼稚園は「2 学校」
老人福祉施設、児童福祉施設は「5 社会福祉施設」

受託業務の場合であっても給食施設の開設年月日を記入

継続して1回20食以上又は1日50食以上の提供が必要
※おやつは提供食数に含まない

調理業務の内容	①調理を担当している具体的な料理名 (3つ記入) 1 ハンバーグ 2 肉じゃが 3 鯖の味噌煮	②調理項目 (行っている調理項目すべてに○をつける。3つ以上) ① 切る ② 焼く ③ 煮る ④ 炊く 5 蒸す 6 茹でる ⑦ 炒める 8 漬ける ⑨ 揚げる ⑩ 味付ける 11 その他 (作業内容を記入する。例：魚をおろす、吸い物を作る) () () ()
	勤務形態 (パート又はアルバイトの場合は、週4日以上かつ1日6時間以上の勤務が必要) 1週間あたり (5) 日間 1日あたり (6) 時間	上記施設において、受験要件を満たす勤務形態で調理業務に従事した期間 昭和・平成・令和 30 年 12 月 1 日から 合計: 7 年 6 ヶ月 昭和・平成・令和 8 年 6 月 3 日まで (上記施設に勤務中の場合は、従事期間の終期に証明年月日を記入する)
	廃業年月日 (施設廃業時のみ記入) 昭和・平成・令和 年 月 日	証明年月日 令和 8 年 6 月 3 日

食材を洗う、料理を盛りつける、料理を再加熱して供する行為は、調理項目(作業内容)に該当しない

具体的な料理名を記入 (抽象的な名称としないこと)

××悪い例××
料理全般、魚料理、揚げ物

週4日以上かつ1日6時間以上の勤務が必要
※平均や合計ではない

証明年月日現在で2年以上の勤務が必要
(複数施設での勤務の合計が2年以上でも良い)

証明者 (該当に○をつける) ① 証明者は勤務施設の長(経営者)である。 2 証明者は勤務施設の長(経営者)ではない (該当理由に○をつける) 理由: ア 証明者が勤務施設の長(経営者)が受験者本人、配偶者、二親等内の血族である イ 業務を委託している ウ 施設が廃業している エ その他 ()	実印又は職印 (該当に○をつける) 1 個人(実印) ② 法人登記印又は役職印
--	--

この証明書を作成した年月日を記入

証明者に○をつける
証明者が勤務施設の長(経営者)でない場合、該当理由にも○をつける

施設名又は法人名 群馬株式会社	所在地 前橋市大手町1-1-1 (個人印(実印)を証明印として使用した場合は、印鑑登録証明書に記載の住所を記入する)
電話番号 027 (223) 1111	氏名 群馬 太郎
役職 (該当に○をつける) 1 個人経営者 ② 法人経営者 (代表取締役社長・理事長等) 3 その他 (飲食店組合長・学校長・園長・支店長等)	1 個人印(実印)を用いる場合は、印鑑登録証明書を添付すること。 2 法人登記印又は役職印を用い、印影から会社名等と役職名が確認できない場合は、印鑑証明書を添付すること。

会社や法人等が経営する施設は、その会社や法人名等を記入

個人の実印を証明印として使用した場合、印鑑登録証明書に記載の住所を記入